

PRESS LEREASE

世界中の学生 リモート合奏&ダンス

×

アメリカ在住の書道アーティスト

～国境を越えて 音楽×アート で学生に笑顔と希望を～

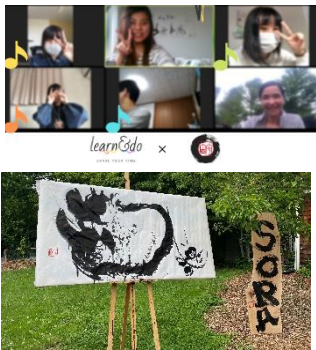


休校中の小中高生のオンライン家庭学習支援を行う Learn & do グループ（代表：楠 友花）が新型コロナウイルスの影響を受け活躍の場を失った吹奏楽等に所属する日本と世界中の中・高・大学生そして小学生らに新しい活躍の場を創造する為の新プロジェクトを2020年5月1日より始動致しました。

Harmonize Project (ハーモナイズプロジェクト)

音楽やアートを通じ日本中・世界の人とコラボレーションをして、それぞれの個性を尊重し比べるのではなく調和 (Harmony) を大切にして1つのものを作り上げることを体験できる機会を提供。

これ通じ、新しい気づきを得て同世代の友人を全国・世界に作り、未来の仲間になってほしいと願う。



【背景】

中高大学生は休校期間が延長され部活動もできず、**コンクールも中止**となり、音楽を通じた活躍の場を失っています。部活をあげてリモート演奏を取り組む学校もあるがやはり多くの場合校則や学校側の理由で難しい事が現状です。そこで、居住地・学校など関係なく国内外から中高大学生を集めて「**今、自分ができること**」に取り組む機会を創造する為に企画致しました。

普段の生活が送れず張り合いがない生活に新しい挑戦をする事で「笑顔と希望」を。

【概要】

課題曲を演奏した動画を撮影し提出

ライブ配信で自分らの音楽が1つになり

アメリカ在住の書道アーティスト（宇宙）とコラボ
完成動画は YouTube にアップされる。

前後のミーティングでは、国境を越え参加者と交流

【現在・今後の展望】

5月1日に始動し、全国の10名の中高生による「うちで踊ろう」の演奏音源を使用し生配信でアートを完成させた。その第一回の動画を5月16日に You Tube に投稿。(<https://youtu.be/omtH4UhUymI>)
第二回は、日本だけでなく世界の子供や学生、計100名の参加者を募り1つの作品を作り上げる事を目標に運営・活動していきます。(2020年6月20日生配信予定)

新型コロナウイルスの影響を受け、様々なコンサートや全日本吹奏楽コンクールの中止発表 (5/10) もあり精神的ダメージを受け、やる気を失ってしまった中高大学生に今だからこそできる新しい事に挑戦することでこの辛さを皆で乗り越えてほしいと願っています。

お忙しい中とは存じますが、万障練り合わせの上、取材・情報拡散して頂ければ幸甚に存じます。

【募集】

対象：踊るのが好きな園児・小学生

吹奏管弦楽に所属する中高大学生

曲：「パプリカ/Paprika」/米津玄師

方法：公式 LINE or Twitter DM で申し込み

動画締切：2020年6月13日 (土)

参加費：無料 (楽譜代は運営負担)